



NPO 法人ファミリーサポート

# 愛さん会ニュース!

2020.12.4 No.72

発行者

NPO法人ファミリーサポート愛さん会

第1責任者 平良 博子

〒902-0075 那霸市国場 221-2

TEL(午後2時09時)851-7304

会長に！

「三線教室の金城先生」野村流合同協議会

NPO法人ファミリーサポート愛さん会では、多世代交流事業として、三線教室を毎金曜日午後2時から4時まで川原公民館で行っています。三線教室の先生は金城幸治氏です。先生には事業発足当初からご指導頂いております。

先生はこの度琉球古典音楽野村流の4団体についての鑑定評議会(琉球古典音楽野村流伝統音楽協会、琉球古典音楽野村流松村流終行、琉球古典音楽野村流音楽協会)の会長を就任しました。



△回協議会は来年1月に予定していた第16回新春野村流合同大演奏会を1年延期するに決意しています。金城会長は「4団体の親睦を図る協議会の目的のひとつ活動に繋がること」と語られていました。

われわれNPO法人ファミリーサポート愛さん会の教室のメンバーは「野村流合同協議会会員」に所属いただいたててこれまで語つをむち「これからも稽古に励んでらましょつ。同時に」「ロナ禍」「3密を避け、手洗い、マスク着用」を心がけ、「誰もが安心して住むことができる地域」のため、共に頑張っていきましょう。

## 愛さん会地域ふれあい会！

目的：地域のお年寄りやこどもたちに軽食を提供し、交流を図ることが目的  
実施期日：2020年12月19日（土）11:00～  
会場：愛さん会事務所（那覇市上間）  
実施内容：愛さん会事務局職員で準備したお弁当を当該施設へ配布  
主催：NPO法人ファミリーサポート愛さん会

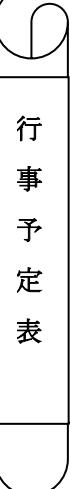


## 菜食が地球を守る？

最近、日本でも内閣府や都庁などでベジタリアン食が導入されています。これは「ミートフリーマンデー（月曜日だけはベジタリアンになろう）」というもので、週に1度だけ動物性の食品を使わない定食などが提供されています。世界36ヶ国で行われている活動で、目的としては思想の強要などではなく、菜食することで地球環境保護や動物愛護に繋がること、食をみんなで楽しむということが挙げられます。

背景としては、肉食文化が進んだことによる生産に必要な穀物が関係しています。牛肉1kgの生産に穀物が11kg、豚肉で7kg、鶏肉で3kg、さらに鶏卵で3kgがおよそ必要とされます。さらに広い土地の確保のために伐採が進められたり、大量の水など多くの資源が必要となります。また、家畜は温室効果ガスの1つであるメタンガスの発生源であることも知られており、温暖化を防ぐことにもつながってくると考えられています。

日本では食料自給率約38%となっていますが、大量の食料廃棄が社会問題となっており、週に1度だけでも食への配慮から食や生産者への感謝や次世代の地球のためにも地球環境に目を向けるきっかけとなるかも知れません。



行事予定表